

平成29年度 本宮地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成29年7月25日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
本宮	1	<p>(仮称)盛岡市立南部公民館及び児童センターの建設について</p> <p>長年懇談事項としている(仮称)盛岡市立南部公民館及び児童センターの建設についてその後の動きについて懇談したい。</p> <p>平成27年度のまちづくり懇談会でいままで要望してきた内容が前進していない回答と残念ながら受け止めております。今、ご承知のとおり、本宮地区は、本宮地域及び向中野地域において、世帯数が約8,000世帯まで増加しており、宅地造成により更に増加しております。</p> <p>現在、地域づくりの拠点として1施設しかない本宮地区活動センターは、合築館であり、各地域団体、サークルが本宮児童・老人福祉・活動センターを利用して活動しておりますが、活動団体が多いことからなかなか予約がままならない状況となっております。</p> <p>このようなことから、向中野地域に(仮称)盛岡市立南部公民館及び児童センターが建設されることによる、本宮活動センターの利用頻度も他のセンター並みの使いやすさになると思えます。</p> <p>このような事情をご賢察のうえ、今年も(仮称)盛岡市立南部公民館の建設及び向中野地域の児童数を踏まえた児童センターの建設について、懇談事項として取り上げることといたしましたので、誠意あるその後の計画につきましてご説明をお願いいたします。</p>	<p>(仮称)南部公民館について</p> <p>(仮称)南部公民館につきましては、昭和58年に策定された「公民館建設の基本計画(4館構想)」に基づき整備を検討してきたところですが、事業の優先順位や市の財政状況などから、現在のところ総合計画実施計画に位置付けられていないところです。</p> <p>また、今後、少子・高齢化、人口減少が一層進み、税収の減少と施設利用者の減少が予想される中、必要となる公共施設を将来にわたり維持するため、市では、平成25年6月に「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」を策定し、新規施設の抑制や既存施設の複合化などに取り組んでいるところです。</p> <p>このような状況ですが、教育委員会では、この地域の社会福祉の増進を図るため、公民館は必要な施設と捉えており、今後、施設の建設場所や規模、内容などについて、地元の皆様の御意見を伺いながら、公民館建設の実現に向けて努力してまいります。</p> <p>児童センターについて</p> <p>児童センターにつきましては、小学校区ごとに、未設置地区への整備を進めており、向中野小学校区においても、児童数が急増していることから、児童センターを整備する必要があると認識しております。</p> <p>特にも、今後の児童数の増加も認められることから、児童センターの整備に当たりましては、「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」に基づくとともに、建設場所・規模・財源等について、地元の御意向も確認しながら、検討してまいります。</p>	<p>教育委員会 生涯学習課</p> <p>子ども未来部 子育てあんしん課</p>

地区	No.	懇談事項	説 明	担当部課名
本宮	2	<p>住環境の整備について</p> <p>(1) 交通事故防止対策について 西バイパスや県道13号線の開通に伴い幹線道路等が整備され、交通量が増加している事から交通事故の防止対策として、市道交差点及び丁字路(同幅)にドット線の敷設を要望します。</p> <p>(2) 都市計画地区・調整地区との整合性について ア) 盛南開発地区アクセス道路の整備が遅れているが、特に西仙北・北川線、南仙北・滝沢線の南北・東西の主要幹線道路とのアクセスがいまだに交通止め、あるいは幅員が狭く、大型車が立ち止まることもあります。盛南開発完了から3年を経過している事からこれらの課題にどう対処しようとしているのか。 イ) 下鹿妻地区は、下水道が未設置です。都市計画地区から除外されているとはいえ、同じ本宮地域に住む住民として生活環境に差がある。特に、周囲は農業集落排水事業として上・下水道が完備していることから早期の計画工事推進に取り組まれますよう望みます。</p>	<p>(1) 交通事故防止対策について 今までもドット線の敷設等を行い、交通事故防止対策に取り組んできたところではありますが、今後とも現地の通行状況等を踏まえ、警察等関係機関とも相談を行いながら、敷設について検討してまいります。</p> <p>(2) 都市計画地区・調整地区との整合性について ア) 西仙北・北川線について 西仙北・北川線のうち、道明地区におきましては、国の交付金事業により、南仙北・滝沢線交差点から津志田下飯岡線交差点までの区間を整備する計画となっております。 現在、主要幹線道路である畑返下鹿妻線との接続を目指して、南仙北・滝沢線との交差点付近から整備を進めており、今年度は建物移転、埋蔵文化財調査及び用地買収を予定しております。 当該交差点までの区間を供用開始するまでは、御不便をおかけしますが、引き続き向中野飯岡新田線等による通行に御協力をお願いいたします。</p> <p>南仙北・滝沢線について 南仙北滝沢線につきましては、将来市街地を大きく囲むバイパス的な機能を持った路線として昭和49年に都市計画決定されておりましたが、平成26年に岩手県において策定した盛岡都市圏道路網基本計画において、社会情勢の変化等から、その機能が盛岡西バイパスに置き換わったとして、盛南開発地区の西側を外れた位置から滝沢市にかかる区間においては、廃止予定路線となったところでございます。また、現在整備されている盛南地区の本路線は、他の地区内の路線と連絡し、地区内幹線道路の役割を担う路線となっております。このため、区域外の整備予定は、現在、持っていないところでございます。 一方、東側の東北本線を跨ぐ区間につきましては、平成32年に予定する都市計画道路整備プログラムの見直しの中で市内全体の優先順位等を踏まえ検討してまいります。 また、現道の区域境に関する交通誘導等につきましては、適切な誘導となるよう路標識等について検討を行ってまいりたいと存じます。</p>	<p>(1) 建設部 道路管理課</p> <p>(2) ア) 都市整備部 盛岡南整備課</p> <p>建設部 交通政策課</p>

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
			<p>イ) 下鹿妻地区の下水道整備について 下鹿妻町内地区の一部の区域については、公共下水道を整備するための計画区域に入っていますが、市内各所の整備状況を勘案しながら整備を進めてまいります。 なお、下水道整備までには相当の時間を要することから、早期の水洗化を希望される場合は、浄化槽設置費の補助制度の活用について御検討ください。</p>	<p>イ) 上下水道部 下水道整備課</p>
本宮	3	<p>中央公園の整備について 中央公園の整備は、盛南開発計画実施以前から地元にご告知され、すでに37年以上が経過しています。 今日まで工事未着手部分・計画地区内には、民家が残っている等いつまでに完了予定なのか。 以下の点について懇談したい。</p> <p>ア) 中央公園内の出入口の道路・歩道の整備 イ) 駐車場が2カ所ありますが、それらを活用する為の位置表示又連絡道の整備 ウ) 先人記念館出入口にパイプで防止対策と思われる柵が設置されておりますが、県内外から訪れる方々から不評です。先人記念館にふさわしい柵(木材等)の設置を望みます。 エ) 公園のシンボル(仮称)として小山の上は360度の展望台として利用者に好評です。この展望台の利用者に対する計画がありましたらお知らせください。</p>	<p>ア), イ) 中央公園内の駐車場については基本的に公園の外周部に設け、各駐車場を歩行者用の園路で連絡する計画となっております。現在の車道は一部を廃止し各駐車場の連絡機能も兼ねた園路となります。また、公園全体の案内板の設置については整備完了に合わせた設置を検討しておりましたが、中央公園全体の整備完了には今後5年以上要すると考えられますことから、暫定的な案内看板の設置も検討してまいります。</p> <p>ウ) 先人記念館北側の駐車場は暫定的な施設であり、現在の計画では広場として整備する予定であります。御指摘の柵は、暫定的な歩行者の安全対策として設置しているものであり、今後、園路の整備に併せ対応を検討してまいりたいと存じます。</p> <p>エ) 主に展望台となっているメイン広場については、公園全体の整備完了時期を目途にモニュメントなどを建設する予定としておりますが、詳細については今後検討してまいります。</p>	<p>都市整備部 公園みどり課</p>